



なかしん

中小企業景況レポート

No.26 中栄信用金庫 地域支援部

平成30年1月～3月実績と平成30年4月～6月見込み

◆調査概要

調査時期 平成30年3月上旬
調査地域 秦野市、伊勢原市、平塚市、厚木市、開成町
調査企業数 349社
回答企業数 329社

【調査先及び回答状況】

	調査先	回答数	回答率
製造業	96	91	94.7
卸売業	29	28	96.5
小売・飲食業	64	61	95.3
サービス業	55	51	92.7
建設業	65	59	90.7
不動産業	40	39	97.5
合 計	349	329	94.2

◆1月～3月期の概況

～景況感は足踏み、人手不足が足かせとなる～

当金庫主要営業地区内における中小企業を対象に景気動向調査を実施した結果、全業種総合の業況判断 D.I. は ▲0.6 を示し、前回調査（平成29年10～12月期）に比べ7.6ポイントの悪化となりました。これは製造業や建設業を中心に、受注の増勢にやや一服感がみられ、売上が伸び悩んだことに加え、人件費や原材料・燃料価格上昇分の価格転嫁が十分に進まず、厳しい収益環境がみられることから、景況感は悪化に至ったものと思われます。また、一部企業においては、機械設備の老朽化や慢性的な人手不足を背景に、固定資産の減税措置や補助金等を活用し、生産効率の高い機械設備の導入を検討する動きもみられます。

また、人手過不足 D.I. が ▲37.3 と、前回から横這いで推移する中、特別調査においては、自社の人材確保について、約3割の企業が、ハローワークや求人折込広告を活用し、中途採用の雇用を進める動きがみられることから、事業拡大・売上向上により、即戦力となる人材のニーズが高まっている様子が窺えます。

項目別にみると、売上実績 D.I. は 20.3 ポイント悪化の ▲5.8、収益実績 D.I. は 15.4 ポイント悪化の ▲7.9 となっております。また、仕入価格 D.I. は 2.4 ポイント上昇感が弱まり 27.3、資金繰り D.I. は 4.0 ポイント悪化の ▲14.6 となっております。

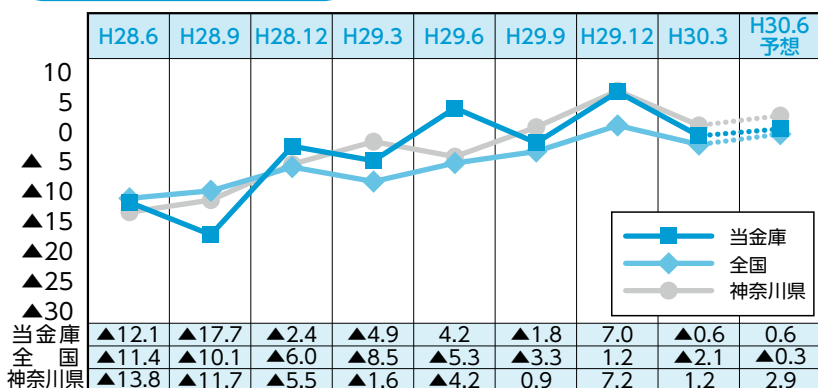
また業種別の景況感は、不動産業が 12.8 ポイント改善の 12.8、小売・飲食業が 4.8 ポイント改善の ▲16.9、製造業が 2.2 ポイント小幅悪化の 28.1、建設業が 18.0 ポイント悪化の 1.7、卸売業が 18.2 ポイント悪化の ▲28.5、サービス業が 29.4 ポイント悪化の ▲29.4 となっております。（業種別の詳細については、次頁以降をご参照ください。）

なお、全国の中小企業業況判断 D.I. は、3.3 ポイント悪化の ▲2.1、神奈川県内は、6.0 ポイント悪化の 1.2 となっております。（全国と神奈川県の D.I. 値については、信金中央金庫による調査に基づいております。以下同様。）

◆4月～6月期の見通し

来期の業況判断予想は、1.2 ポイント改善の 0.6、売上額 D.I. は 9.2 ポイント改善の 3.4、収益 D.I. は 8.8 ポイント改善の 0.9 の予想となっております。

業況判断 D.I. 値（全業種）



全国、神奈川県の業況判断 D.I. 値は、信金中央金庫 地域・中小企業研究所が全国約 16,000（うち神奈川県 約 480）の中小企業を対象に実施している「全国中小企業景気動向調査」の調査データに基づいております。

D.I. 値とは、ディフュージョン・インデックス（Diffusion Index）の略で、「良い」「やや良い」と回答した企業の割合から、「悪い」「やや悪い」と回答した企業の割合を引いた値です。値が小さいほど業況判断は悪いということになります。

業種別景気天気図

	前 期	今 期	予 想
総 合			
製 造 業			
卸 売 業			
小売・飲食業			
サービス業			
建 設 業			
不 動 産 業			

※この天気図は、景気指標を総合的に判断して作成しました。

好調 ← → 低調
良い 悪い

製造業

概況

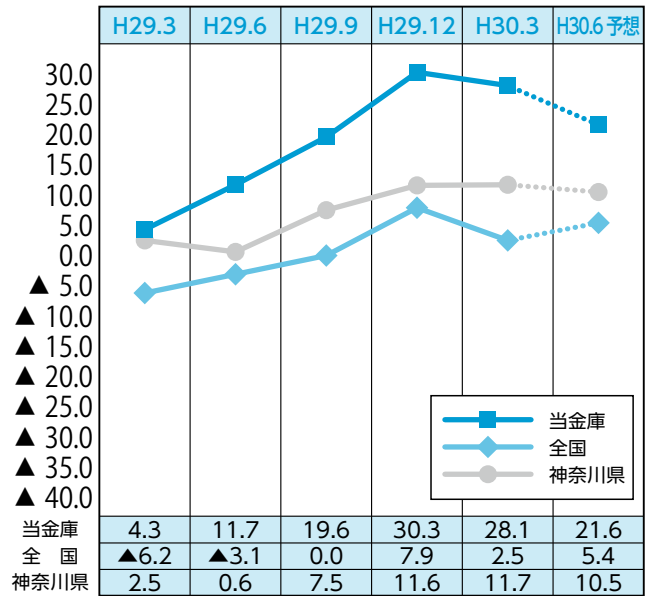
製造業の業況判断 D.I. は前回調査比 2.2 ポイント小幅悪化の 28.1 となりました。項目別では、売上額 D.I. は前回調査比 19.0 ポイント悪化の 7.7、収益 D.I. は 15.6 ポイント悪化の 7.7 となっております。

輸送用機械・金属部品関連を中心に受注を確保する企業は多いものの、一部では、人手不足により、受注を選別せざるを得ない状況もみられることから、足もとの景況感は、前回までの改善にやや一服感がみられます。また、約 1 割の企業が、合理化・生産能力の不足を課題とする中、今後の施策については、機械化の推進とともに、工作機械を扱うことができる技術者の確保を挙げる企業もみられます。

なお、全国は 5.4 ポイント悪化の 2.5 となっており、神奈川県はほぼ横這いの 11.7 となっております。

来期の予想業況判断については、6.5 ポイント悪化の 21.6 となっております。

業況判断 D.I. 値



売上額

前期実績	42.2	42.3	15.5	D.I. 26.7
当期実績	36.2	35.3	28.5	7.7
来期予想	28.8	55.7	15.5	13.3
前年同期比	50.5	26.5	23.0	27.5

販売価格

前期実績	13.3	81.2	5.5	D.I. 7.8
当期実績	10.9	80.4	8.7	2.2
来期予想	6.6	86.8	6.6	0.0

在庫

前期実績	10.1	86.6	3.3	D.I. 6.8
当期実績	7.6	89.2	3.2	4.4
来期予想	4.4	93.4	2.2	2.2

人手

前期実績	2.2	53.4	44.4	D.I. ▲42.2
当期実績	1.0	57.3	41.7	▲40.7
来期予想	1.0	58.4	40.6	▲39.6

収益

前期実績	38.8	45.7	15.5	D.I. 23.3
当期実績	31.8	44.1	24.1	7.7
来期予想	32.2	50.1	17.7	14.5
前年同期比	43.9	30.9	25.2	18.7

原材料価格

前期実績	29.2	67.5	3.3	D.I. 25.9
当期実績	29.6	68.3	2.1	27.5
来期予想	23.3	75.6	1.1	22.2

資金繰り

前期実績	18.8	65.7	15.5	D.I. 3.3
当期実績	16.4	68.3	15.3	1.1
来期予想	12.2	74.5	13.3	▲1.1

設備状況

前期実績	4.4	73.2	22.4	D.I. ▲18.0
当期実績	2.2	67.5	30.3	▲28.1
来期予想	2.2	66.4	31.4	▲29.2

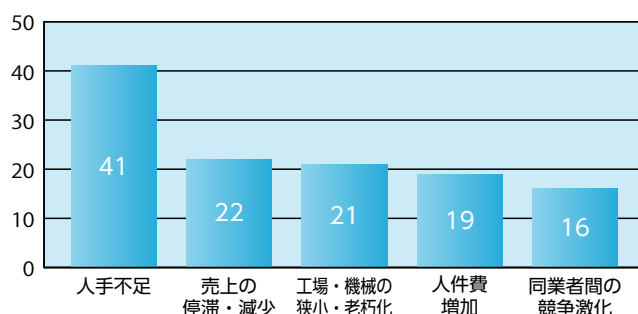
当期実績…30年 1～3月期
来期予想…30年 4～6月期

□ 良い、増加、上昇
過剰、楽

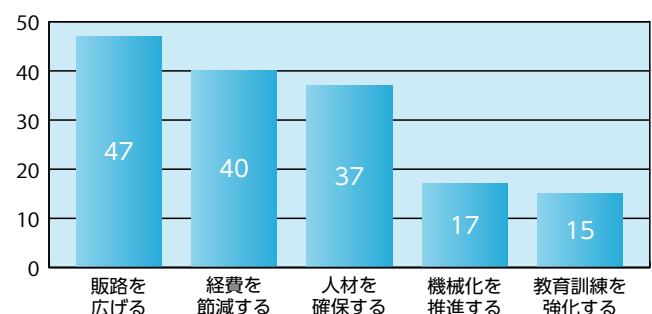
□ 普通、変わらず
適正

□ 悪い、減少、下降
不足、苦しい

経営上の問題点 (複数回答)



当面の重点経営施策 (複数回答)



卸売業

概況

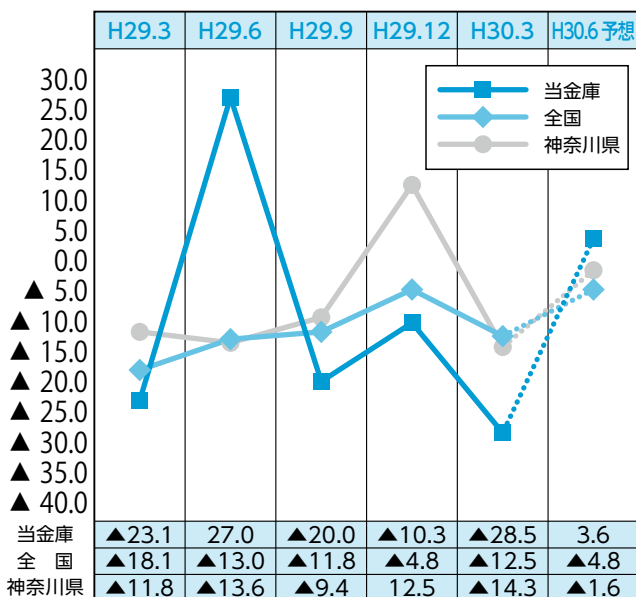
卸売業の業況判断 D.I. は前回調査比 18.2 ポイント悪化の▲28.5 となりました。項目別では、売上額 D.I. は前回調査比 7.9 ポイント悪化の▲14.8、収益 D.I. は 22.0 ポイント悪化の▲18.5 となっております。

これは、建設業において手持ち工事の受注残が減少したことに加え、建材卸や食料品卸を中心に、流通経路の変化や仕入先からの値上げ要請により、売上額・収益 D.I. が悪化に至ったことから、景況感は依然として厳しい状況となっております。また、一部企業においては、運送コストや天候不順に伴う仕入価格上昇分の販売価格への転嫁に向け、取引先と価格交渉を行う動きもみられます。

なお、全国は 7.7 ポイント悪化の▲12.5 となっており、神奈川県は 26.8 ポイント悪化の▲14.3 となっております。

来期の予想業況判断については、32.1 ポイント改善の 3.6 となっております。

業況判断 D.I. 値



売上額

前期実績	24.1	44.9	31.0	D.I. ▲6.9
当期実績	18.5	48.2	33.3	▲14.8
来期予想	22.2	55.6	22.2	0.0
前年同期比	32.1	32.2	35.7	▲3.6

販売価格

前期実績	20.6	69.1	10.3	D.I. 10.3
当期実績	14.8	77.8	7.4	7.4
来期予想	22.2	66.7	11.1	11.1

在庫

前期実績	13.7	82.9	3.4	D.I. 10.3
当期実績	14.2	82.3	3.5	10.7
来期予想	17.8	78.7	3.5	14.3

人手

前期実績	+3.4	58.7	37.9	D.I. ▲34.5
当期実績	+3.7	48.2	48.1	▲44.4
来期予想	+7.4	59.3	33.3	▲25.9

収益

前期実績	24.1	55.3	20.6	D.I. 3.5
当期実績	18.5	44.5	37.0	▲18.5
来期予想	22.2	55.6	22.2	0.0
前年同期比	21.4	46.5	32.1	▲10.7

仕入価格

前期実績	35.7	60.8	3.5	D.I. 32.2
当期実績	25.9	59.3	14.8	11.1
来期予想	37.0	55.6	7.4	29.6

資金繰り

前期実績	-10.3	55.3	34.4	D.I. ▲24.1
当期実績	17.8	50.1	32.1	▲14.3
来期予想	-10.7	53.6	35.7	▲25.0

設備状況

前期実績	+6.8	79.5	13.7	D.I. ▲6.9
当期実績		88.5	11.5	▲11.5
来期予想	+4.0	76.0	20.0	▲16.0

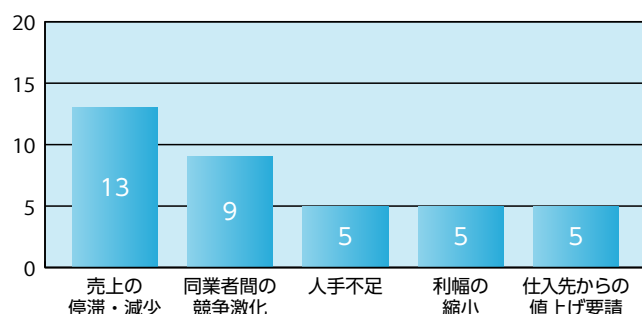
当期実績…30年 1～3月期
来期予想…30年 4～6月期

□ 良い、増加、上昇
過剰、楽

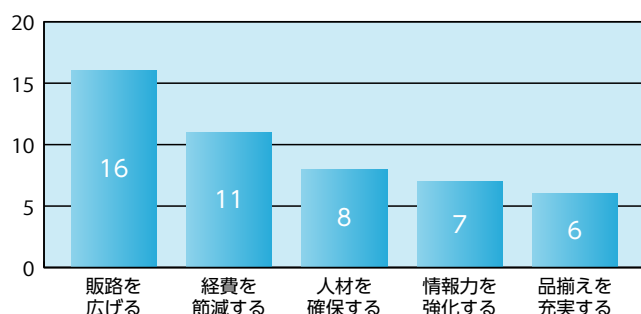
□ 普通、変わらず
適正

□ 悪い、減少、下降
不足、苦しい

経営上の問題点 (複数回答)



当面の重点経営施策 (複数回答)



小売・飲食業

概況

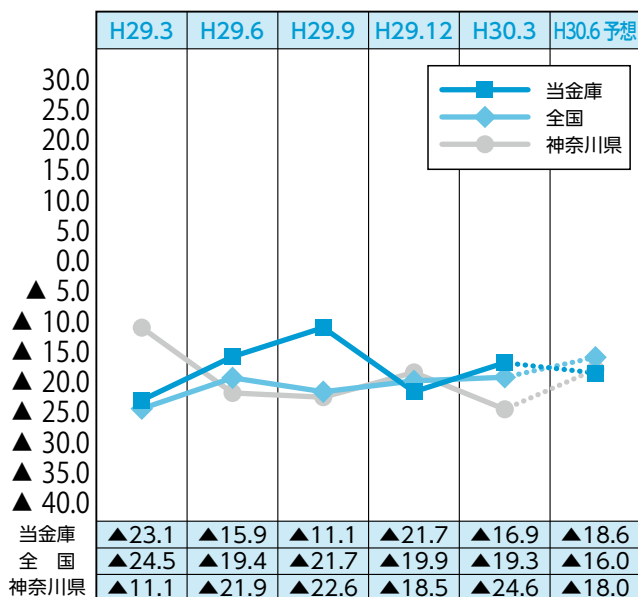
小売・飲食業の業況判断 D.I. は前回調査比 4.8 ポイント改善の▲16.9 となりました。項目別では、売上額 D.I. は前回調査比 29.6 ポイント悪化の▲18.0、収益 D.I. は 19.7 ポイント悪化の▲16.4 となっております。

経営上の問題点として、仕入先からの値上げ要請を挙げる企業が増加していることに加え、人手不足や最低賃金の引上げに伴う人件費の増加など厳しい収益環境により、景況感は依然としてマイナス域が続く中、飲食店を中心に、販売価格やメニューの見直しを図る動きも見受けられます。また一部企業においては、消費者ニーズの多様化や人口減少に伴う需要規模の縮小を見据え、ネット販売の活用や多業態の店舗展開を行う動きもみられます。

なお、全国はほぼ横這いの▲19.3、神奈川県は 6.1 ポイント悪化の▲24.6 となっております。

来期の予想業況判断については、1.7 ポイント小幅悪化の▲18.6 となっております。

業況判断 D.I. 値



売上額

前期実績	31.6	48.4	20.0	D.I. 11.6
当期実績	21.3	39.4	39.3	▲18.0
来期予想	29.5	37.8	32.7	▲3.2
前年同期比	26.2	37.8	36.0	▲9.8

販売価格

前期実績	16.6	76.8	6.6	D.I. 10.0
当期実績	13.1	77.1	9.8	3.3
来期予想	14.7	77.2	8.1	6.6

在庫

前期実績	16.6	78.4	5.0	D.I. 11.6
当期実績	13.1	83.7	3.2	9.9
来期予想	13.1	82.0	4.9	8.2

人手

前期実績	5.0	60.0	35.0	D.I. ▲30.0
当期実績	4.9	55.8	39.3	▲34.4
来期予想	1.6	59.1	39.3	▲37.7

収益

前期実績	26.6	50.1	23.3	D.I. 3.3
当期実績	18.0	47.6	34.4	▲16.4
来期予想	18.0	49.3	32.7	▲14.7
前年同期比	21.3	39.4	39.3	▲18.0

仕入価格

前期実績	40.0	55.0	5.0	D.I. 35.0
当期実績	39.3	55.8	4.9	34.4
来期予想	31.1	60.8	8.1	23.0

資金繰り

前期実績	6.6	58.4	35.0	D.I. ▲28.4
当期実績	8.1	54.2	37.7	▲29.6
来期予想	8.1	52.6	39.3	▲31.2

設備状況

前期実績	1.6	80.1	18.3	D.I. ▲16.7
当期実績		81.7	18.3	▲18.3
来期予想		81.4	18.6	▲18.6

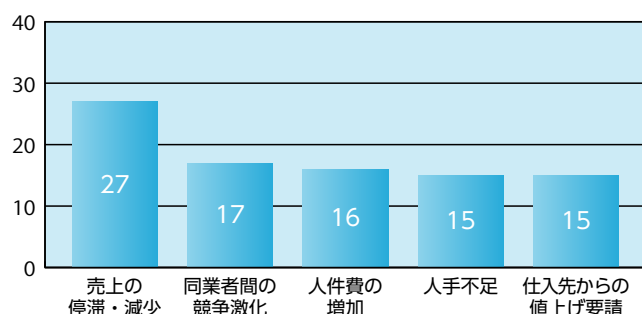
当期実績…30年 1～3月期
来期予想…30年 4～6月期

□ 良い、増加、上昇
過剰、楽

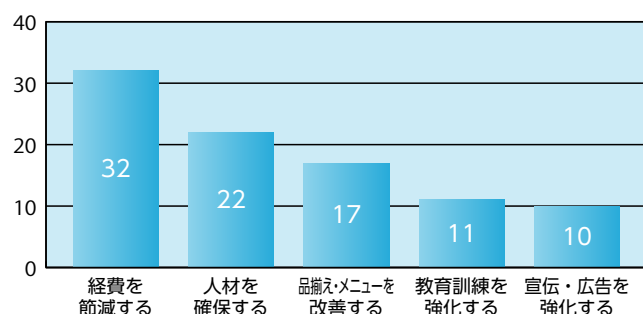
□ 普通、変わらず
適正

□ 悪い、減少、下降
不足、苦しい

経営上の問題点 (複数回答)



当面の重点経営施策 (複数回答)



サービス業

概況

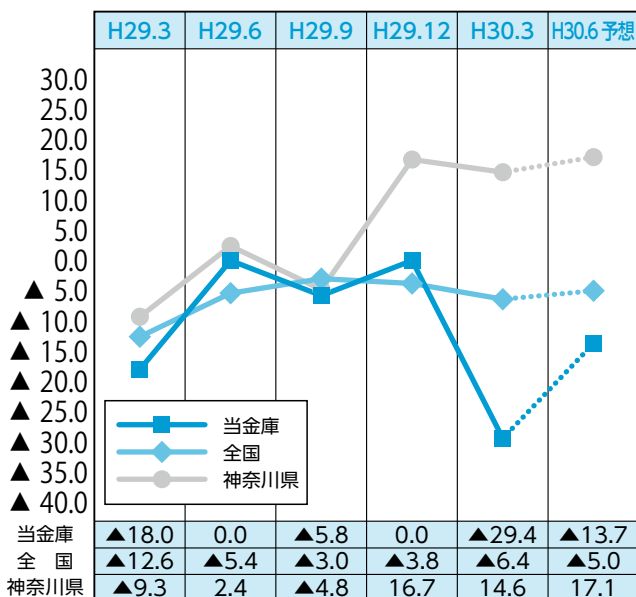
サービス業の業況判断 D.I. は前回調査から 29.4 ポイント悪化の▲29.4 となりました。項目別では、売上額 D.I. は前回調査比 33.2 ポイント悪化の▲31.4、収益 D.I. は 23.8 ポイント悪化の▲29.4 となっております。

前回調査においては、医療・介護事業や自動車整備業を中心に、約 3 割の企業が売上改善に至ったものの、今回調査においては、経営上の問題点として、介護事業や宿泊業を中心に、人件費の増加を挙げる企業が増加したことに加え、一部では、人手不足に伴う受注機会の損失がみられたことから、景況感は大幅悪化に至ったものと思われます。

なお、全国は 2.6 ポイント悪化の▲6.4 となっており、神奈川県は 2.1 ポイント悪化の 14.6 となっております。

来期の予想業況判断については、15.7 ポイント改善の▲13.7 となっております。

業況判断 D.I. 値



売上額

前期実績	30.1	41.6	28.3	D.I. 1.8
当期実績	+7.8	53.0	39.2	▲31.4
来期予想	21.5	55.0	23.5	▲2.0
前年同期比	17.6	57.0	25.4	▲7.8

料金価格

前期実績	+3.8	88.6	7.6	D.I. ▲3.8
当期実績	+3.9	92.2	3.9	0.0
来期予想	+3.9	94.2	1.9	2.0

資金繰り

前期実績	15.0	53.0	32.0	D.I. ▲17.0
当期実績	+3.9	60.9	35.2	▲31.3
来期予想	+3.9	68.7	27.4	▲23.5

設備状況

前期実績	+3.7	71.8	24.5	D.I. ▲20.8
当期実績		64.8	35.2	▲35.2
来期予想		70.0	30.0	▲30.0

当期実績…30年 1～3月期
来期予想…30年 4～6月期

□ 良い、増加、上昇
過剰、楽

□ 普通、変わらず
適正

□ 悪い、減少、下降
不足、苦しい

収益

前期実績	24.5	45.4	30.1	D.I. ▲5.6
当期実績	+7.8	55.0	37.2	▲29.4
来期予想	21.5	58.9	19.6	1.9
前年同期比	19.6	53.0	27.4	▲7.8

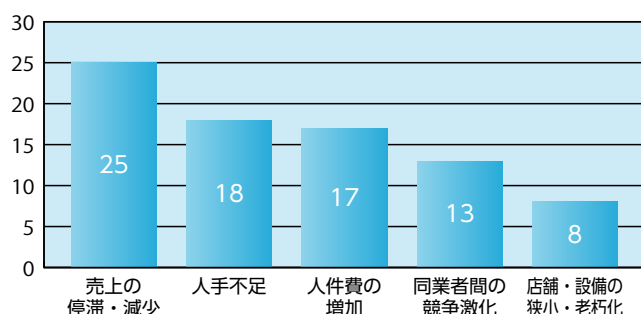
材料価格

前期実績	36.5	61.6	1.9	D.I. 34.6
当期実績	32.0	68.0		32.0
来期予想	20.0	80.0		20.0

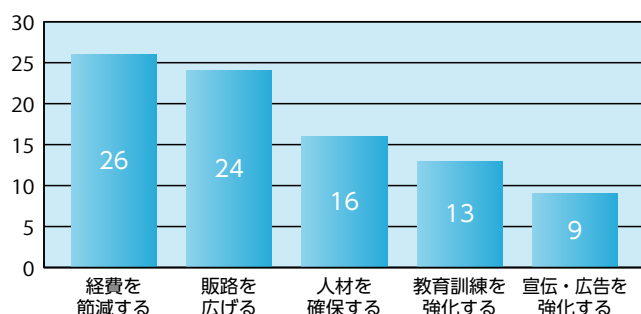
人手

前期実績	49.1	50.9		D.I. ▲50.9
当期実績	+6.0	50.0	44.0	▲38.0
来期予想	-2.0	52.0	46.0	▲44.0

経営上の問題点 (複数回答)



当面の重点経営施策 (複数回答)



建設業

概況

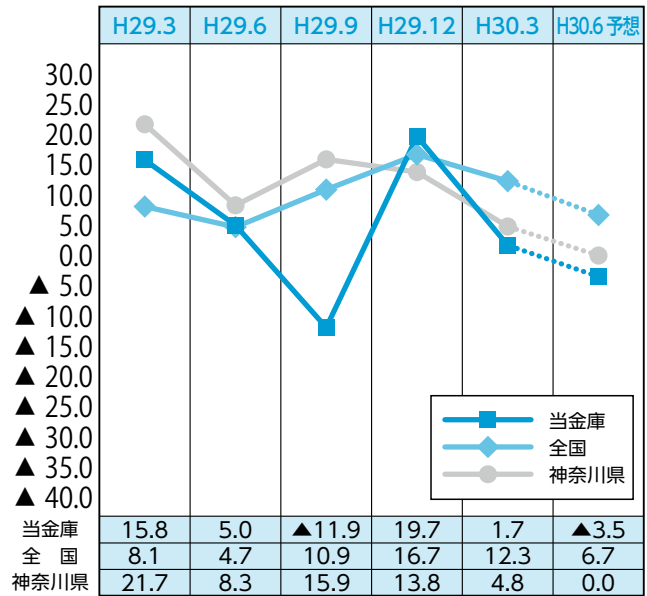
建設業の業況判断 D.I. は前回調査比 18.0 ポイント悪化の 1.7 となりました。項目別では、売上額 D.I. は前回調査比 19.5 ポイント悪化の 3.4、収益 D.I. は 13.4 ポイント悪化の ▲8.4 となっております。

高速道路などのインフラ整備や介護・福祉施設等の民間の工事受注は総じて安定的である一方、材料価格の高騰に加え、大口受注獲得に伴う外注費や材料費等の支払い先行により、資金繰り悪化を懸念する企業が増加したことから、資金繰り D.I. は 8.7 ポイント悪化の ▲13.6 となっております。また、人手不足や外注先の確保難を背景に、施工能力が限界となる中、人材確保とともに作業品質の維持・向上に向けた施工管理が課題となっております。

全国は 4.4 ポイント悪化の 12.3 となっており、神奈川県は 9.0 ポイント悪化の 4.8 となっております。

来期の予想業況判断については、5.2 ポイント悪化の ▲3.5 となっております。

業況判断 D.I. 値



売上額

前期実績	44.2	34.5	21.3	D.I. 22.9
当期実績	30.5	42.4	27.1	3.4
来期予想	30.5	44.1	25.4	5.1
前年同期比	33.8	40.8	25.4	8.4

請負価格

前期実績	22.9	70.6	6.5	D.I. 16.4
当期実績	13.5	73.0	13.5	0.0
来期予想	12.0	76.0	12.0	0.0

在庫

前期実績	6.5	88.6	4.9	D.I. 1.6
当期実績	3.3	93.4	3.3	0.0
来期予想	3.4	93.2	3.4	0.0

人手

前期実績	1.6	54.2	44.2	D.I. ▲42.6
当期実績	1.6	54.4	44.0	▲42.4
来期予想	1.6	61.2	37.2	▲35.6

収益

前期実績	29.5	46.0	24.5	D.I. 5.0
当期実績	25.4	40.8	33.8	▲8.4
来期予想	24.1	50.1	25.8	▲1.7
前年同期比	30.5	45.8	23.7	6.8

材料価格

前期実績	29.5	70.5		D.I. 29.5
当期実績	35.5	62.9	1.6	33.9
来期予想	34.4	62.2	3.4	31.0

資金繰り

前期実績	13.1	68.9	18.0	D.I. ▲4.9
当期実績	6.7	73.0	20.3	▲13.6
来期予想	8.6	84.6	6.8	1.8

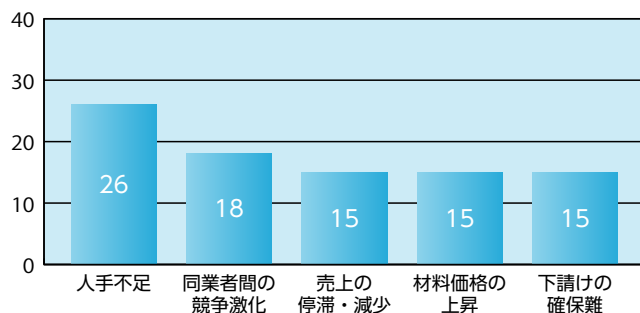
設備状況

前期実績		88.4	11.6	D.I. ▲11.6
当期実績	1.6	91.7	6.7	▲5.1
来期予想	1.6	90.0	8.4	▲6.8

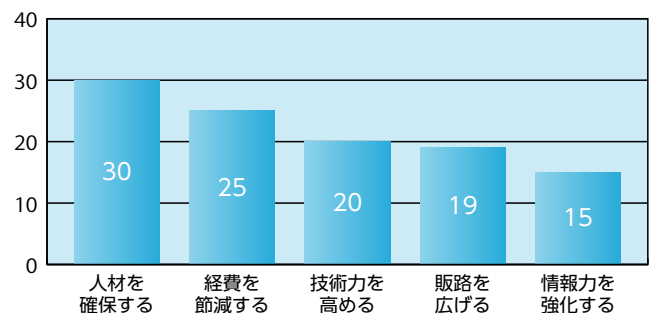
当期実績…30年 1～3月期
来期予想…30年 4～6月期

□ 良い、増加、上昇 □ 普通、変わらず □ 悪い、減少、下降
過剰、楽 適正 不足、苦しい

経営上の問題点 (複数回答)



当面の重点経営施策 (複数回答)



不動産業

概況

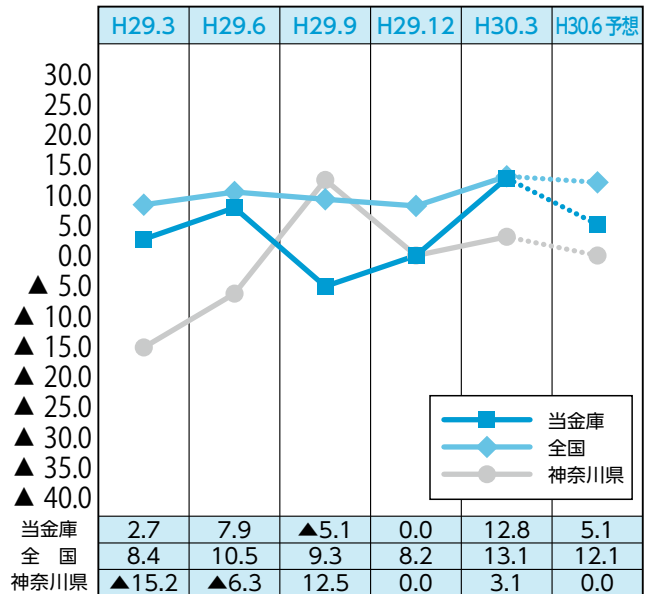
不動産業の業況判断 D.I. は前回調査比 12.8 ポイント改善の 12.8 となりました。項目別では、売上額 D.I. は前回調査比 3.1 ポイント悪化の 7.7、収益 D.I. は 2.5 ポイント改善の 5.2 となっております。

商品物件の在庫不足が続いている状況ではあるものの、一部では秦野・伊勢原エリアを中心に、積極的な商品仕入・販売に動きがみられたことから、売上額・収益 D.I. はプラス域を維持しており、景況感は 2 期連続の改善に至ったものと思われます。また一部企業では、今後の施策として、安定した収入確保のため、収益物件の購入を検討する動きがみられます。

なお、全国は 4.9 ポイント改善の 13.1 となっており、神奈川県は 3.1 ポイント改善の 3.1 となっております。

来期の予想業況判断については、7.7 ポイント悪化の 5.1 となっております。

業況判断 D.I. 値



売上額

前期実績	32.4	46.0	21.6	D.I. 10.8
当期実績	33.3	41.1	25.6	7.7
来期予想	28.2	41.1	30.7	▲2.5
前年同期比	41.0	33.4	25.6	15.4

販売価格

前期実績	5.4	75.7	18.9	D.I. ▲13.5
当期実績	10.2	66.8	23.0	▲12.8
来期予想	7.6	69.4	23.0	▲15.4

在庫

前期実績	13.5	37.9	48.6	D.I. ▲35.1
当期実績	10.2	46.3	43.5	▲33.3
来期予想	10.2	46.3	43.5	▲33.3

人手

前期実績	2.7	78.4	18.9	D.I. ▲16.2
当期実績		79.5	20.5	▲20.5
来期予想	2.6	81.7	15.7	▲13.1

収益

前期実績	24.3	54.1	21.6	D.I. 2.7
当期実績	28.2	48.8	23.0	5.2
来期予想	25.6	46.2	28.2	▲2.6
前年同期比	38.4	38.6	23.0	15.4

仕入価格

前期実績	29.7	62.2	8.1	D.I. 21.6
当期実績	15.3	77.1	7.6	7.7
来期予想	10.2	82.2	7.6	2.6

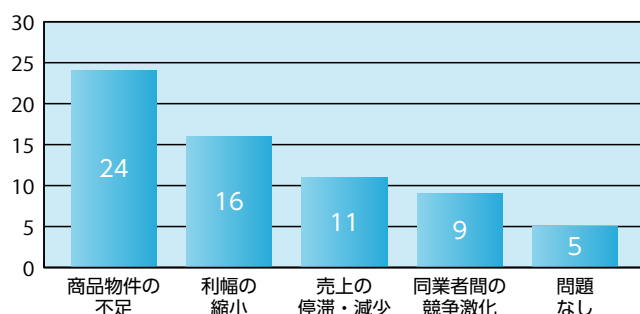
資金繰り

前期実績	10.8	73.0	16.2	D.I. ▲5.4
当期実績	10.2	77.0	12.8	▲2.6
来期予想	7.6	74.5	17.9	▲10.3

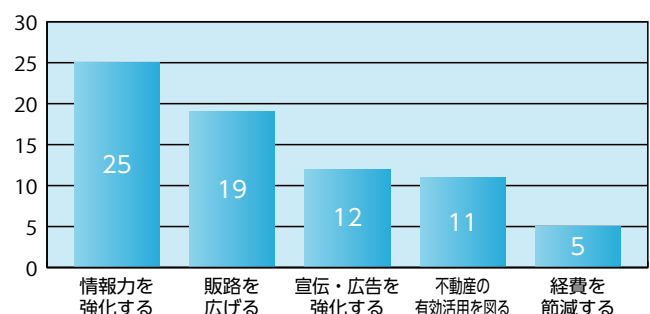
当期実績…30年 1～3月期
来期予想…30年 4～6月期

□ 良い、増加、上昇 □ 普通、変わらず □ 悪い、減少、下降
過剰、楽 適正 不足、苦しい

経営上の問題点 (複数回答)



当面の重点経営施策 (複数回答)



当金庫のお客様 349 社にお願いして特別調査を実施いたしました。

問 1. 貴社は直近 1 年間に人材採用を実施しましたか。1 つお答えください。

(新卒)

- 採用した 28 社
- 採用予定である 24 社
- 採用予定はない 262 社

(中途)

- 採用した 110 社
- 採用予定である 50 社
- 採用予定はない 159 社

問 2. 採用活動をする際には、どのような求人募集をされていますか。最大 3 つまでお答えください。

- | | |
|----------------------|----------------------------|
| ○ ハローワーク 167 社 | ○ 自社ホームページ 43 社 |
| ○ 求人折込広告 101 社 | ○ 地元紙 (フリーペーパー) 39 社 |
| ○ その他 70 社 | ○ 就職説明会 8 社 |
| ○ 就職サイト 58 社 | |

問 3. 採用活動に関連し、自社を知ってもらうために学生が参加する会社見学 (インターンシップ) を行ったことはありますか。1 つお答えください。

- | | |
|-----------------------------|------------------------|
| ○ 行ったことがある 18 社 | ○ 行ったことはあるが、 |
| ○ 行う予定がある 2 社 | 今後行うつもりはない 7 社 |
| ○ 行ってもよい (興味がある) 22 社 | ○ 行うつもりはない 217 社 |
| ○ どちらともいえない 51 社 | |

問 4. 問 3 にて「行ったことがある」「行う予定がある」「行ってもよい (興味がある)」とご回答いただいた方は、なぜそのように思われますか。1 つお答えください。

- | | |
|-----------------------------|---------------------------|
| ○ 当社をより知ってもらうため 22 社 | ○ 他社も行っているため 0 社 |
| ○ 選考活動の一環として行うため 12 社 | ○ 採用ミスマッチをなくすため 0 社 |
| ○ 費用負担が少ないため 6 社 | ○ 特になし 38 社 |

問 5. 貴社の従業員の定着率はどのくらいでしょうか。1 つお答えください。

(勤続 1 年以上)

- 30% 未満 47 社
- 30% 以上 50% 未満 26 社
- 50% 以上 70% 未満 35 社
- 70% 以上 138 社

(勤続 3 年以上)

- 30% 未満 33 社
- 30% 以上 50% 未満 34 社
- 50% 以上 70% 未満 57 社
- 70% 以上 121 社

(勤続 5 年以上)

- 30% 未満 24 社
- 30% 以上 50% 未満 29 社
- 50% 以上 70% 未満 50 社
- 70% 以上 182 社

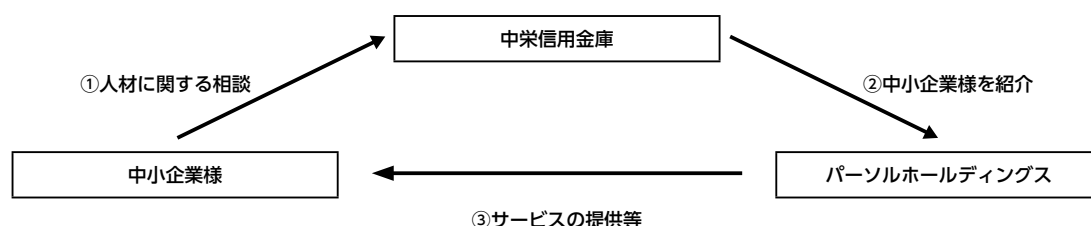
問 6. 現在、貴社の抱えている課題がある場合、学生に協力してもらったらどのようなことがございますか。1 つお答えください。

- | | |
|-----------------------------|--------------------|
| ○ アルバイトでの勤務 74 社 | ○ 新商品開発 7 社 |
| ○ 販路拡大 31 社 | ○ その他 5 社 |
| ○ 若年層のマーケティング 25 社 | ○ 特になし 152 社 |
| ○ 会社案内作成 (HP 含む) 11 社 | |

パーソルホールディングス株式会社との業務提携について

地元中小企業において人材不足が深刻化する中、人材の確保、育成は大きな課題の一つとなっております。企業の人材不足は、業務が忙しくなるだけでなく、企業の存続にまで影響する可能性があります。

当金庫では、地元中小企業が抱える人材不足に関する経営課題の解決に向け、幅広い人材サービスを提供するパーソルホールディングス株式会社と業務提携を締結し、地域の雇用創出や地域活性化に努めてまいります。



詳しくはお近くの営業店までお気軽にご相談ください。